

沖縄センター出前講座

**日系「沖縄伝統空手の普及継承コース」研修員が
空手を披露し高校生と交流**

沖縄センターでは沖縄の伝統空手を学ぶため、1月から「ユネスコ無形文化遺産登録に向けた沖縄伝統空手の普及継承」コースへブラジルから研修員が参加しています。

空手コースの研修は正当な沖縄伝統空手の継承と技術の習得だけではなく、地元の方との交流も研修目的としています。今回は県立那覇国際高等学校へ出向き学生と交流を図るため、研修員は自国のお国紹介と今まで学んだ空手の演舞を披露し出前講座を行います。

昨年11月には第7回 世界のウチナーンチュ大会が開催され日系社会への関心が高まっている中、2020東京オリンピックの正式参加種目となった空手は沖縄が空手発祥の地であることから、研修員の研修への期待も大きく沖縄での研修に励んでいます。

日 時：2023年2月6日 出前講座/交流会 10:05～10:55

場 所：沖縄県立那覇国際高等学校 視聴覚室（4階）

研修コース：JICA日系社会研修「ユネスコ無形文化遺産登録に向けた沖縄伝統空手の普及継承」

研修期間：2023年1月12日～2月24日

参加研修員：ブラジル国5名

研修目的：沖縄伝統空手の空手を通して心身の鍛錬に努め、沖縄伝統空手が受け継いできた平和の精神と次世代への文化の継承、日本と日系社会との連携強化を深め、移住地国の発展に繋げる

取材をご希望の場合は、下記までご連絡下さい。また、参加者への個別インタビューもアレンジ可能です。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 沖縄センター 研修業務課

喜納 美智子（きな みちこ）

TEL:098-876-6000（代表）FAX:098-876-6014

E-mail: Kina.Michiko@jica.go.jp